2021 年度

幼児だより ８月号

セミの声がだんだんと大きくなってきて、夏本番を迎えています。
暑さに負けず、子ども達は夏の遊びを楽しんでいます。

お化け屋敷

「どうしたら怖くなるかな？」と、くじら同士話し合いながら、お化け屋敷を作りました。お客さんのお友達はお化け屋敷のドキドキ感を味わいました。

夏の遊び

全身で水遊びや粘土遊びをし、食べ物に見立てたりして感触を楽しんでいます。
みんなで育てた野菜を収穫し、年齢ごとに役割分担をしてピザづくりもしました。

プール

プール開きのスイカ割りは毎年のお楽しみ。体操も覚えて楽しんでいます。らっこさんは初めての大きいプールですがお友達と一緒に遊ぶ中で少しずつ水に慣れ、遊びを楽しんでいます。コスモのリーダーとも一緒にプールで活動し、水がかかっても平気になったり、潜っておもちゃを取れるようになったりと出来ることが少しずつ増えています。

私もできるようになりたい！！

らっこさんのＨちゃんとＳちゃんは、
いるかさんやくじらさんが鉄棒をして
いるのを見て、「先生、前回りしたい！」と、
5月後半頃から取り組むようになりました。
お外へ行くと「鉄棒出して！」と言い、
意欲的に取り組んでいましたが前回りは
頭を下に降ろすことに恐怖心があり、
「怖い」となかなか勇気が出ませんでした。

しかし、保育士が支えながら
毎日毎日繰り返していると、
ついにＨちゃんができるように
なりました！！
一度できるようになると、
「先生見てて！」「Ｓちゃん、
私できるよ！」と、得意げな
Ｈちゃん。

すると、Ｓちゃんの闘争心に火がつきます！！
さらに、できるようになりたいという気持ちが強くなったＳちゃんは、少しずつ保育士の支えを少なくして自分で回ろうと毎日頑張りました！そして、ついにＳちゃんも6月頃には1人で回れるようになりました！！Ｈちゃんも Ｓちゃんも今では、1人で軽々と回りとっても楽しそうです☆

今回、ＳちゃんとＨちゃんが前回りをしたいと思ったきっかけは、
年上の友達の姿に刺激を受けたからでした。年上の友達への
憧れが挑戦心へとなり、異年齢クラスならではの良いところだなと
感じました。また、友達と関わって遊ぶことが楽しいと感じたり、友達
の姿を見て「友達ができているから私もできるようになりたい」という
思いも持つようになってきているらっこさんだからこそ友達と一緒に
取り組み、怖いから…できないから…と諦めるのではなく、
できるようになるまで何度も何度も挑戦する姿が素敵でした！！

何をしているのだろう？
おもしろいあそびだな・・・と観察

ペットボトルにたくさん水を入れてから、口をあごで蓋していました。私は、あ！キャップがないから、あごで蓋をしているんだな・・・おもしろいな、と見ていました。

しばらく見ていると、今度はあごにペットボトルの口を当てたまま、首を上下に振り始めました。

彼女はずーっとずーっと楽しんでいました。

彼女をずっと観察していて、もしかして・・・、ペットボトルの水の動きを楽しんでいるのは？？と。

確かに始めは、キャップがほしいな、と思ってこぼれないようにあごで蓋をしていたのかもしれません。私も、工夫しているな、と観察していました。すると、偶然のたまもの！上下に顎を動かしてみると、あごへの水のあたり方が違っておもしろい！と彼女も私も気づきました。

8月ヴィジブル

良いこと思いついた

良いこと思いついた！そういうと色水の為に取ってきた花をちぎり始めたＦくん

なんでちぎるの？

だって、ちぎった方が色でそうやもん

袋に入れて揉んで色を出すよりちぎった方が早く水に色が出ると考えて実験を始めたのでしょう

ぼくのは色ないな～
Ｈちゃんの方が色綺麗やな！

良いこと思いついた！！！
これは最近のくじらぐみさんの口癖です。
自分の意見や考えを保育士・友だちに伝えられるようになり、段々と意見を言い合って何かに取り組むことが増えてきました。
この日、Ｆくんは花をちぎって、水を入れたビニール袋を振れば色が出ると思って試してみましたが、結果は色がでませんでした。そして、振るより揉んだ方が色が出ると気づきました。自分で試して、気づき、を体験しました。Ｆくんのこういう体験をが、学びだと思います。そしてＦくんの自信へと繋がっていくことでしょう。
これからも面白い・不思議・楽しいをたくさん見つけたいです☆

せんせいごっこ☆

らっこさんのブームは先生の真似をすること。
先生がしていた話し方、遊び方、動き方を
何でも真似をしています☆
お題に合わせてボールを投げながら答えを返す
ゲームをしていました。

オレンジ

次、Sa ちゃんが先生したい！

（ルールを伝えて、ゲームスタート！）
みかんの色は？

緑色の野菜は？

T ちゃんもきゅうり好き♡

（少し考えて）きゅうり！
Si ちゃんきゅうり好きやねん

子ども達は経験した遊びを思い出しながら、子どもの世界で遊んでいます。ここで大人が、ルールを押しつけてしまっては台無しです。自分たちで、役交代したり、相手の答えがでる時間をしっかりと待ってくれたり、ボールをキャッチ出来なくても、「とれへんかった」と笑い合いながら遊びを楽しむ姿がとても素敵でした✨
素敵な子ども同士の関りをこれからも続けられるように遊びを見守り、子どもの遊びの世界を大切にしていきたいです☆